

株式会社キセキ関東甲信越 環境方針

＜井関グループの環境ビジョン＞

井関グループは、「お客様に喜ばれる製品・サービスの提供」を通じ、2050年までにカーボンニュートラルで持続可能な社会の実現を目指します。

＜井関グループの環境基本方針＞

井関グループは、持続可能な社会の実現を目指すべく、自然・社会・企業の調和に貢献する環境活動を推進します。

- ① 環境マネジメントシステムの整備と機能的運用
- ② カーボンニュートラルを実現する事業活動及び製品・サービスの普及推進
- ③ 環境関連法規の順守
- ④ 環境教育と環境情報公開

近年、地球温暖化問題で代表されるように様々な環境問題がグローバル化し、より深刻な状況となっています。このような状況下で社会からはCSRの重要事項の一つとして、すべての企業が企業経営の一環として環境経営に取り組むよう強く求められています。

当社の事業活動として主に農業機械(及び有機肥料)の販売を行っており、農業従事者の農作業の効率化に大きく貢献しております。しかし上記の状況に鑑み、当社の事業活動においても様々な環境負荷が関わっていることを最高責任者以下全従業員が強く認識し、全社を挙げて環境経営に積極的に取り組むことで、環境負荷の低減に努めてまいります。

当社は、そのための活動として、以下の項目に対して重点的に取り組みます。

1. 環境汚染を予防し、環境問題のリスク回避と環境影響の緩和を実現するために環境マネジメントシステムの効果的な運用と継続的改善に努めます。
2. 環境に関連する法規制、地域との環境に関する協定等の約束事項を順守すると共に、必要に応じて定める自主管理基準の達成を目指します。
3. 事業活動における課題と機会、利害関係者のニーズ・期待及び著しい環境側面の改善に取り組みます。
4. 自らが販売、製造する商品の環境配慮に努めます。
5. 環境方針は自社のホームページに掲載し、環境コミュニケーションに積極的に取り組みます。

令和5年7月1日

株式会社キセキ関東甲信越 最高責任者
代表取締役社長 瀧澤 雅彦